

## 第54回夏季大学「雲の科学」開講のお知らせ

教育と普及委員会

**主催：**(公社)日本気象学会

**後援** (予定)：気象庁，日本地学教育学会，(一財)気象業務支援センター，(一社)日本気象予報士会

日本気象学会教育と普及委員会は，最新の気象学の知識の普及を目的として，学生・大学院生，小・中・高等学校の教諭，気象予報士及び気象に興味を持っている一般の方々を対象に，毎年夏休みの時期にやや専門性の高い講座である「夏季大学」を開講しています。

今回の夏季大学のテーマは「雲の科学」です。近年，広範囲に甚大な被害を及ぼす気象災害が相次ぎ，台風や短時間強雨等に関連した研究が盛んに進められています。特に，雲の発生や降水現象に及ぼすメカニズムは複雑であり，未解明な点も多く残されています。一方で，雲は地球温暖化予測のためにも重要な役割を果たし，気候変動にも大きな影響を及ぼします。このような背景から，今回の夏季大学では「雲」をキーワードにして，近年の最先端の研究による科学的知見や観測・予測・防災の幅広い観点から，専門家の皆様から講義を行っていただく企画にしました。

### ○日程，講義題目(仮題)，講師

2020年8月22日(土)，23日(日)

「雲科学入門」

荒木健太郎(気象庁気象研究所)

「静止気象衛星による雲画像解析とRGB合成画像」

志水菊広(気象庁)

「レーダーによる降水雲の3次元観測」

岩波 越(防災科学技術研究所)

「雲・降水の数値シミュレーション」

橋本明弘(気象庁気象研究所)

「地球温暖化における雲の役割」

小倉知夫(国立環境研究所)

「鉄道における雨・風・雪対策」

鈴木博人(東日本旅客鉄道株式会社)

※講義題目・講義順は変更となる可能性があります。

### ○講義会場

今回の講義はオンライン開催とします。講義の日時等詳細については，今後決まり次第「教育と普及委員会」夏季大学ウェブサイト([https://www.metsoc.jp/about/educational\\_activities/summer\\_school](https://www.metsoc.jp/about/educational_activities/summer_school))に公開していく予定です。

### ○募集対象人数

制限なし

### ○受講料

無料

### ○講義資料

事前に講義レジュメをオンライン公開しますので，受講される方は取得をお願いします。また，オンライン開催後に，講義資料を「教育と普及委員会」ウェブサイトに掲載する予定です。同サイトには，過去の資料も公開されていますので，ご覧下さい。

### ○お問い合わせ先

気象庁内 日本気象学会事務局

Tel：03-3216-4403，Fax：03-3216-4401